

## ◆ 病院概要

● 開設者名 新潟県 ● 病院長名 塚田 芳久

## ● 標榜診療科目

内科、脳神経内科、循環器内科、小児科、外科、消化器外科、乳腺外科、整形外科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、泌尿器科、精神科、放射線科、脳神経外科、麻酔科、呼吸器外科、心臓血管外科、リハビリテーション科、救急科、病理診断科、歯科口腔外科

## ● 使用許可病床数

	使用許可病床数	一日平均入院患者数
一般	429床	382.0人
精神	45床	28.0人
感染症	4床	0人

● 一日平均外来患者数 898.9人

● 医師数 常勤 121人 非常勤 26人

● 年間手術件数 3,793件

● 年間出産件数 270件

● 病院併設施設 附属看護専門学校

● 救急告示病院の指定 有

## ● 学会指定施設の状況

日本外科学会専門医制度修練施設、日本循環器学会認定循環器専門医研修施設、日本消化器外科学会専門医制度修練施設、日本消化器内視鏡学会認定指導施設、日本小児科学会専門医研修施設、日本消化器病学会施設、日本神経学会専門医制度教育施設、日本心血管インターベンション治療学会認定研修施設、日本整形外科学会認定医制度研修施設、日本透析医学会専門医制度認定施設、日本内科学会認定内科認定医教育病院、日本乳癌学会関連施設、日本病理学会研修施設認定、日本ペインクリニック学会指定研修施設、日本麻酔科学会研修施設、日本腎臓学会研修施設、日本精神神経学会精神科専門医研修施設、栄養サポートチーム専門療法士実地修練施設、胸部ステンドグラフト実施施設、血液研修施設、泌尿器科学会専門医教育施設、三学会構成心臓血管外科専門医認定機構基幹施設、日本高血圧学会専門医認定施設、日本皮膚科学会認定医専門医研修施設、肝胆膵外科高度技術専門医修練施設、日本がん治療認定施設、日本臨床細胞学会教育研修施設、精神科認定看護師制度施設、救急科専門医指定施設、日本手外科学会研修施設、小児科循環器専門医修練施設、日本認知症学会教育施設、日本口腔外科学会認定准研修施設、日本歯科麻酔学会認定医準研修機関、脊椎脊髄外科専門医機関研修施設、日本感染症学会研修施設、日本肝臓学会認定施設、日本整形外科学会専門医制度研修施設、呼吸器外科専門医制度関連施設



## 医学生の皆様へ



## 意欲ある研修医を求めています

当院は、新発田市内のみならず県北部から阿賀野市、新潟市の北部に及ぶ広域な医療圏をカバーしています。対象医療圏に総合病院が少なく、1次から3次まで多種多様の救急患者が来院し、救急車搬入台数は年間6,000台以上と県内有数です。幅広い重症度の多くの救急患者を発症頻度のままに経験できる数少ない病院であり、プライマリ・ケア能力を含めた医師としての基本的診療能力の獲得に最適な研修環境です。



## ■ 研修医の声

- 救急外来では1次救急から3次救急まで診察できます。検査できます。診断できます。多数の患者から重症疾患を見極める力、緊急度によるトリアージ力が必ず身に付きます。もちろん、困った時には上級医にいつでも相談できますよ。
- 県北地域を手広く守る病院です。一次救急から三次救急まで充実した症例を経験できるはず。時には落ち込んだり疲れたりすることもあります。互いに支えあい、励ましあって頑張っています。明るく元気に忙しく働きたい方は当院を候補に入れてみてください。
- 豊富な症例、親切熱心な指導、割といい給料。新発田病院は研修に必要な3つがそろってます。
- 新発田病院では数多くのことを学ぶことができます。優秀な指導医の先生方のもと、手技の実施や治療計画の立て方など、実践的に学習できるとても良い環境です。研修医同士の仲も良く、過ごしやすい研修生活を送ることができます。
- 新発田病院の研修は、研修医が活躍できる場面が多いです。特に当直では、1人の医師として軽症から重症まで多くの症例を診ることになります。一方で上級医の先生方が優しく相談に乗ってくれるので、サポートは充実しています。忙しくはありますが、やる気さえあれば、これほど救急診療を学べる病院は無いと思います。
- 新発田病院は県北地域の基幹病院として、多彩な症例を経験できる病院です。研修医の指導体制もしっかりしており、指導医の先生方に支えられ充実した研修生活が送れると思います。とくに救急外来では多くの経験ができ、それを研修医室や検討会などで話し合う機会が多いため、研修医全体で成長していけるところが新発田病院の研修の強みです。なにより先生方、看護師やその他スタッフの方々の雰囲気の良いさが自慢なので、ぜひ一度見学に来て病院の雰囲気を味わってください。

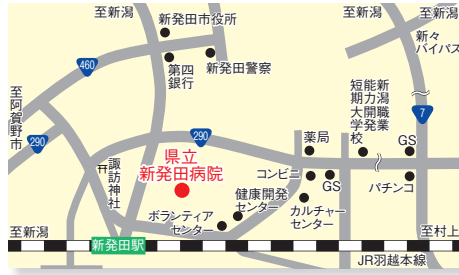


所在地 〒957-8588 新潟県新発田市本町1-2-8  
 TEL 0254-22-3121 FAX 0254-26-3874  
 HPアドレス <http://www.sbthp.jp/>

## ここがポイント!

県北の地域医療、高度先進医療、救命救急医療を担う基幹病院です。充実した救急研修と、各専門診療科エキスパートの指導医のもとで幅広い臨床研修を行うことができます。

## Access



●新発田駅下車徒歩5分

### 照会先

教育研修センター  
 TEL 0254-22-3121 FAX 0254-26-3874  
 E-mail [kensyu-center@sbthp.jp](mailto:kensyu-center@sbthp.jp)

### 病院見学の受入 随時

#### 申込方法

当院ホームページ「医学生の病院見学・実習について」のバナーより病院見学・実習申し込みフォームにてお申し込みください。折返し、教育研修センターよりご連絡差し上げます。

## 研修概要

### 研修プログラムの目的と特徴 (2021年度研修医)

#### ●目的

新潟県立新発田病院において行われる、24ヶ月間の臨床研修を履修する研修医は、プライマリ・ケアの基本的技術を習得し、EBMIに根ざし、安全な医療を患者さんの視点に立って遂行する医師となることを目標とする。また、社会的ニーズを把握し、将来望まれる医師の態度を身につけるよう以下の目標達成に努力する。

#### ●研修目標

- ①基本的疾患の対処を習得し、特に救急医療の初期診療を学んで、安全な医療を遂行し、適切な時期に専門医に紹介できる医師になる。
- ②社会の要請を把握し、チーム医療を実践し、疾病の予防や生活管理に至るまで、心身両面から指導できる医師になる。
- ③医療情報や診療記録を正しく記載・管理でき、正確に伝達できる医師になる。

#### ●特徴

新発田病院臨床研修プログラム 定員8名  
 ローテーションの例：新発田病院プログラム

1年次	OR 1週	消化器 6週	循環器 5週	呼吸器 5週	救急 5週	脳神経内科 5週	血液 5週	腎/代謝内分 5週	小児科 5週	産婦人科 5週	外科 5週
2年次	放射線科 6週	脳神経外科 5週	地域医療 (一般外来) 5週(坂町)	整形外科 5週	救急(麻酔科)：麻酔科 4週：1週	精神科 5週	自由選択 8週	地域医療 (一般外来) 2週(聖籠)	自由選択 11週		

- ・救急は、救急ブロック研修5週と麻酔科研修4週に加え、各分野をローテーション中に1か月3回程度の日当直で2年間合計約60日の並行研修を行う。
- ・一般外来は、地域医療における県立坂町病院での週2日の外来と聖籠町国保診療所での週5日の外来を担当する。

新潟県立病院臨床研修コンソーシアム(基幹病院：新発田病院)プログラム 定員2名

ローテーションの例：コンソーシアムプログラム

1年次	県立新発田病院 22週 ・オリエンテーション1週 ・内科(循環器)6週・内科(腎/代謝内分)5週 ・救急10週	県立がんセンター新潟病院 24週 ・内科(消化器)5週・内科(呼吸器)5週・内科(血液)5週 ・救急(麻酔科)4週 ・自由選択(内科、放射線科、皮膚科、外科、整形外科、小児科、麻酔科、耳鼻咽喉科、病理科)5週	県立十日町病院 6週 ・救急4週 ・内科2週、一般外来半日を週3回並行(2年次に続く)
2年次	県立十日町病院 14週 ・内科6週、一般外来半日を週3回並行(1年次より継続) ・自由選択(内科、外科、産婦人科、小児科、麻酔科、整形外科、脳神経外科)8週	県立新発田病院 26~33週 ・精神科5週 ・自由選択(内科、救急科、外科、小児科、放射線科、麻酔科、産婦人科、精神科、整形外科、脳神経外科、耳鼻咽喉科)21~28週	県立坂町病院 5週 ・地域医療(一般外来)

- ・一般外来は、地域医療における県立坂町病院での一般外来と県立十日町病院での一般外来を担当する。

#### ●協力病院・協力施設

新潟県地域医療推進機構 魚沼基幹病院、新潟県立坂町病院、新潟県立中央病院、新潟県立十日町病院、新潟県立がんセンター新潟病院、新潟県立リウマチセンター、聖籠町国民健康保険診療所

#### ●研修医の待遇 (2021年度研修医)

1年次月額	基本給 : 310,000円 当直手当 : 15,000円(10,000円/回) 時間外勤務手当 : 150,000円 住居手当 : 25,000円 月額平均 計 : 500,000円
2年次月額	基本給 : 340,000円 当直手当 : 30,000円(20,000円/回) 時間外勤務手当 : 155,000円 住居手当 : 25,000円 月額平均 計 : 550,000円

#### ●勤務体制

勤務時間 : 8:30~17:15 (休憩時間を除き7時間45分)  
 当直時間 : 17:15~ 8:30

#### ●研修医当直 回数 (月平均) 3回/月

当直時の勤務体制 (研修医以外の当直医数) 2人  
 (当直研修医数) 1人

内科系、外科系、小児科当直医、また必要に応じて各専門分野の当番医の指導のもとに救急患者の診療を行う。

#### ●研修医の学習環境

居室 研修医室に各自のデスク有  
 MEDLINE、UpToDate利用可能  
 図書・文献 24時間医局図書室利用可能  
 Medical Online・UpToDate・医中誌Web利用可能  
 インターネット環境 各自の机からインターネット接続可能

#### ●研修の宿舎の有無など

宿舎 規定により算定した貸付料に応じ、住宅手当を支給(上限27,000円)  
 病院が民間アパートを借り上げ、公舎として貸与  
 食事 院内に売店2箇所、ベーカリー1箇所、レストラン1箇所、カフェ1箇所(どちらも出前可)

